

年度モニタリング
(平成 27 年度)

施設名称	佐倉市ヤングプラザ
施設概要	<p>所在地：〒285-0014 千葉県佐倉市栄町8-7</p> <p>施設構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上2階建</p> <p>敷地面積：725.23 m²</p> <p>延床面積：809.73 m²</p> <p>建築年月：昭和46年9月</p> <p>施設内容：1階 コミュニティサロン、(公社)佐倉市観光協会</p> <p style="padding-left: 40px;">2階 事務室、多目的室、ブラウジングサロン、プレイルーム、AVルーム、 教育電話相談室</p> <p>附帯設備：駐車場(4台収容)</p> <p style="text-align: center;">※1階の一部を(公社)佐倉市観光協会が使用している</p>
施設の 設置目的	<p>青少年が自由に集い、活動する中で、青少年の自らの力を発揮できる場の提供を図ると共に、日ごろの青少年の悩みや心配ごとを相談できる機能を備えた総合的青少年施設として、青少年の健全育成のための環境づくりを行い、青少年活動の活性化と社会参加を促進することを目的としています。</p>
指定管理者	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
委託料	105,000,000円(平成27年度支払額21,000,000円)
市所管課	健康こども部児童青少年課

①業務点検

評 価	説 明
S (優良)	適格に実施され、特に優れた成果が認められる。
A (適格)	適格に実施されている。
B (概ね適格)	適格に実施されているが、改善の余地がある。
C (要改善)	適格に実施されておらず、ただちに改善する必要がある。
－ (該当なし)	該当する事例がない。または、評価することができない。

区 分	評価項目	評価欄	
		指	市
I 業務に関する基準			
1 基本事項			
開所時間	開所時間が厳守され、速やかに業務が開始されているか。	A	A
管理範囲	管理範囲が厳守され、利用者を妨げることはないか。	A	A
利用制限	正当な理由なく利用者の利用を制限していないか。	A	A
適正利用	利用・減免等の手続は規定ののっとり正規に行われているか。	A	A
利用料金	利用料金の減免の基準、範囲・件数は適正か。	－	－
法令遵守	関連規定を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A
2 維持管理業務に関する基準			
清 掃	屋内・屋外ともに美観が維持されているか。	A	A
	清掃は利用者の妨げにならない時間帯に行っているか。	A	A
	定期清掃は規定の回数・基準を達成しているか。	A	A
廃棄物処 理	適正な方法（分別等）と頻度により廃棄されているか。	A	A
	廃棄物の減量に努めているか。	A	A
環境衛生	必要な検査等は規定の回数・基準を達成しているか。	A	A
	快適に利用できる環境となっているか。	A	A
公共料金支 払	公共料金は滞りなく支払われているか。	A	A
景観維持	屋外の景観が維持されているか。	A	A
備品管理	備品管理台帳が整備され、適切に記録されているか。	A	A
	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか。	A	A
修 繕	適切に修繕を行うとともに、市への報告を行っているか。	A	A
	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか。	A	A
	消耗品の補充・管理は適正に行われているか。	A	A
警 備	入退者管理、施錠管理、巡視等は適切に行われているか。	A	A
	夜間・休所日警備に支障はないか。	A	A
保守点検	法定点検その他定期点検を遅延なく確実に実施しているか。	A	A

	点検によって発見された不具合の報告を適切に行っているか。	A	A
安全点検	施設内・施設外に危険箇所はないか。	A	A
	避難経路や消防設備の付近に障害物はないか。	A	A
駐車場	設備の損傷や危険物、違法駐車はないか。	A	A
	事故・盗難等の発生について市への報告を怠っていないか。	A	A
3 施設運営業務に関する基準			
利用手続	使用許可や利用料金徴収の手続きは適正に行われ、迅速かつ円滑か。	A	A
利用料金 徴収	出納簿等は整備されているか。	—	—
	現金は必要最小限とし、盗難・紛失等のないよう管理されているか。	—	—
	利用料金の額、支払方法、減免基準等について、周知は十分か。	—	—
物品販売 等許可	物品販売、寄付の募集、広告物の掲示・配布等の許可が適切に行われ、利用者の妨げとなっていないか。	A	A
記録業務	日報や各種記録（文書・画像・音声・映像等）を行い、整理しているか。	A	A
広報活動	利用者への掲示物・案内等はわかりやすく用意されているか。	A	A
	各種広報活動により利用者への周知が図られているか。	A	A
	パンフレット・チラシ等の在庫切れはないか。	A	A
	Web サイトは利用しやすく、適宜更新されているか。	A	A
意見等 受付	意見・要望・苦情等の受付手段及び機会は適切か。	A	A
	受け付けた意見・要望・苦情等を記録し、改善に努めているか。	A	A
相談業務	相談内容及び個人情報の保護は徹底されているか。	A	A
	相談事業の利用方法について周知は十分か。	A	A
企画事業	事前に計画書を文書で市に提出し、承諾を得た上で実施し、実施後適切に報告を行っているか。	A	A
	企画事業の内容、実施回数、参加費の額は適切か。	A	A
留意事項	拾得物台帳を作成し、拾得物を所轄の警察署に届けているか。	A	A
	管理運営の実施等に関する市の調査に協力しているか。	A	A
4 経理事項に関する基準			
財務処理	財務事務処理規程が定められ、遵守されているか。	A	A
区分会計	区分会計により独立した帳簿及び預金口座で管理しているか。	A	A
帳簿管理	帳簿書類等は適切に保存されているか。	A	A
5 独自事業に関する基準			
事業計画	独自事業の実施にあたり、事前に計画書を市へ提出しているか。	A	A
6 目的外業務に関する基準			
行政財産 使用許可	目的外業務（公衆電話設置等）の実施にあたり、行政財産使用許可申請を行っているか。	—	—
	目的外業務の実施による利用者への妨げはないか。	—	—
II 運営体制・組織に関する基準			

1 基本事項			
労務責任	業務従事者の労務に関し法令が遵守され、責任ある体制となっているか。	A	A
	業務従事者から労務に関する苦情等は出ていないか。	A	A
	労働時間の管理は適切になされているか。	A	A
資格・免許	必要資格及び免許等が取得されているか。	A	A
許認可等	必要な許認可及び届出等が行われているか。	A	A
2 実施体制に関する基準			
人員配置	業務主任担当者及びスタッフの人員配置は適切か。	A	A
研修等	必要な訓練・教育・研修等が計画的に実施されているか。	A	A
連絡体制	指定管理者の団体本部との連絡体制は整備されているか。	A	A
接 遇	職員（スタッフ）は名札及び清潔な服装を着用しているか。	A	A
	職員（スタッフ）のあいさつが徹底され、親切・丁寧な対応がなされているか。	A	A
3 一部業務委託（再委託）に関する基準			
委託範囲	再委託の範囲及び委託先の選定は適切か。	A	A
報 告	再委託の計画及び契約書等について市へ提出しているか。	A	A
履行確認	再委託業務の履行確認は適切に行われているか。	A	A
4 運営協力体制に関する基準			
協力体制	関係機関、団体、住民等と十分な連携が図られているか。	A	A
5 安全管理・危機管理に関する基準			
平常時	保守点検、巡視等は適切に行われているか。	A	A
体制整備	危機管理計画及び危機管理マニュアル等は整備されているか。	A	A
	非常時の連絡体制は確立されているか。	A	A
事故災害対応	事故・災害等発生時は市へ直ちに報告され、適切に対処したか。	A	A
損害賠償	第三者への損害賠償は適切に行われているか。	—	—
保険加入	必要な保険に加入し、その範囲は適正か。	A	A
6 個人情報保護・情報公開・情報管理に関する基準			
守秘義務	業務上知り得た秘密を他人に漏らしていないか。	A	A
個人情報保護	個人情報保護条例に基づき、適切に処理されているか。	A	A
情報公開	情報公開条例に基づき、適切に処理されているか。	—	—
	総合的かつ積極的な情報公開の推進が図られているか。	A	A
情報管理	情報管理計画及び情報管理マニュアル等は整備されているか。	A	A
	情報セキュリティ（コンピュータウィルス対策等）は万全か。	A	A
7 事業計画及び事業報告に関する基準			
書類提出	事業計画及び事業報告は規定どおりに提出されているか。	A	A

	事業計画及び事業報告の内容に虚偽及び重大な誤りはないか。	A	A
8 連絡調整に関する基準			
連絡会議	市との連絡会議を適宜行い、十分な調整は図られているか。	A	A

【意見記述欄】 業務点検	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務において、常に利用者の目線に立ち、机や椅子の配置、節電や照明の不具合などにも気を配り対応しました。毎日の清掃業務は、専属の清掃職員によって行い、定期清掃においては、閉館後に利用の妨げにならないように配慮して行い美観に力を入れました。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年を含む様々な世代にとって魅力的な施設となるよう、企画事業の実行や、平日の有効活用に取り組んでいました。 ・利用者に影響のないよう節電に配慮されています。 ・日々の業務の中で、利用者に影響のない時間帯に清掃を行っており、利用者の利便性に配慮していただいています。

②利用状況等分析

	前年度 実績値	今年度 計画値	今年度 実績値	対前年度比 (%)	対計画値比 (%)
開所日数	359	360	360	100.3	100.0
利用者数(人)	38,861	40,000	40,765	104.9	101.9
1日当たりの 利用者数(人)	108	110	113	104.6	102.7
スタジオ利用組数	1415	—	1,336	94.4	—
スタジオ利用者数	3315	—	3,397	102.5	—
事業数	66	117	117	177.3	100.0
事業参加者数	1,829	—	2,493	136.3	—

[意見記述欄] 利用状況等分析	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・第1、第2四半期においては、計画値より来館者の数が少なかったものの、第3、第4四半期においては、徐々に利用者の増加が見られ、計画値の40,000人を超える数字となりました。 ・事業数を117とすることで、参加人数だけでなく、幅広い層の方々に利用してもらうことが出来ました。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に当たり、一事業あたりの参加者数の増加が見込めるような広報、周知の方法や、若者に魅力ある事業展開の工夫を期待します。 ・地域の交流の場として、高校生など若者の利用が多いことは、ヤングプラザ本来の目的と考えています。今後は若者の利用者数の増加が厳しいと思われませんが、利用者の増加に向けて、より充実した取組みを期待します。

③経営分析

経営分析指標	前年度 実績値	今年度 計画値	今年度 実績値	対前年度比 (%)	対計画値比 (%)
収入（円）	21,865,049	21,335,000	21,526,400	98.5	100.9
支出（円）	21,865,049	21,325,033	20,558,664	94.0	96.4
収支（円） 〈収入－支出〉	0	9,967	967,736	—	9,709.4
利用料金比率（%） 〈利用料金収入／収入〉	—	0	0.26	—	—
人件費比率（%） 〈人件費／支出〉	66.2	68.2	62.9	—	—
再委託費比率（%） 〈再委託費合計／支出〉	8.5	8.6	10.7	—	—
利用者当たり管理コスト（円） （支出／述べ利用者数）	563	533	504	89.5	94.6
利用者当たり市負担コスト（円） （委託料／述べ利用者数）	551	525	515	93.5	98.1

【意見記述欄】 経営分析	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理初年度ということで施設管理上の計画外の支出もあったものの、適切な人員配置の上で人件費の削減ができたことで、劣化した備品の入替・イベントの充実を図ることができました。
市	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理初年度にもかかわらず、計画値と大きく乖離することもなく施設運営されていると思います。今後も、利用者数の増加を図り、効果的な経営方法について検討してください。

④業務実施状況確認

【単年度計画】

事業計画・目標	実施状況・効果
イベントの参加人数増加を図ります。	夏休みにバスを使用したイベントを実施しました。佐倉の地域以外にも、多くの参加者が集まり新規の利用者の獲得につながりました。
佐倉の歴史・自然に触れ合います。	課外活動のイベントを実施し、ヤングプラザ周辺の施設や自然に触れ合いました。室内ではできなかった活動ができました。
利用者のニーズに合わせた本を取り入れます。	図書購入を見直すため、本のアンケートボックスを作成し要望に応えることができました。

【中・長期計画】

事業計画・目標	実施状況・効果
ユースクラブを設立し、子どもたち自ら主体となり、イベントを企画運営します。	定例企画になっているヤンプライブでは、高校生が主体となりライブを企画しました。夏の1年生の初ライブの際には、100人以上の参加があり、大規模に実施することができました。
平日の午前中の有効利用として、乳幼児と保護者で集うことが出来る場所を作ります。	乳幼児を持つ保護者が集まり、ママ友作りや子育ての悩みの解消のお手伝いことができました。少しずつではありますが、常連の方もできました。
子どもたちの科学離れの対策として、科学のイベントを開催します。	毎月開催し、科学と触れ合う機会を作りました。科学の先生と連携し、子ども達に科学の楽しさを伝えることができました。
地域との連携を強めます。	けん玉の先生やボーイスカウトと連携しイベントを開催しました。けん玉は大人の参加者が増え、技を競い合い、子ども達との交流を持つことができました。もちつき大会では、佐倉の地域から多くの参加者が集まり幼児から一般まで幅広く参加してもらいました。ヤングプラザと地域とのつながりを持つことができました。

[意見記述欄] 業務実施状況確認	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・単年度計画に関しては、おおむね計画や目標に沿った運営ができました。 ・中長期計画のユースクラブに関しては、小学生と中学生は日程の調整が困難であり、計画や目標に沿った運営が達成できたとは言えませんが、高校生に関してはライブを自ら企画し、実行することができ、主体的に運営に関わってくれたことが成果の一つであったと言えます。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の主体的な事業運営が定着しており、青少年の健全育成の観点からの事業展開がなされていると思います。 ・工夫を凝らした事業展開を行い、今後も利用者の異年齢交流、世代間交流を促す事業の展開を期待します。

⑤利用者満足度調査報告

実施方法等	施設利用者に対し、小学生には個別面接調査法、中学生以上には自記式調査法にて、世代別アンケートを年2回実施しました。(小学生・中学生・高校生・一般に分類)
回答数等	各世代につき30名(全体で120名)の回答を得ました。
実施結果	・施設利用について多くの方が「満足」「ある程度満足」と回答しています。理由としては、「いろいろ遊べる」「居心地がいい」という意見が多く挙げられました。イベントについても全体の93%が「満足」「ある程度満足」と回答しており、「楽しい」「ライブが盛り上がっている」との意見が挙げられました。事業の取り組みを利用者に評価してもらうことができました。

回答者の意見等	対応策等
料理のイベントをしてほしい(小)	11月に実施し、ハロウィンの季節に合わせた料理集会を行いました。
漫画を増やしてほしい(中)	新たにアンケートボックスを作りました。利用者の要望を知り、要望にあわせた本を取り入れました。
卓球大会をしてほしい(高)	10月に実施し、小学生～高校生まで参加してくれました。
高校生用のイベントをしてほしい(高)	ライブの回数を年3回から4回に増やし、夏のライブには100名以上が集まり大盛況となりました。
幼児のイベントを増やしてほしい(大)	月に2回、幼児サークルと赤ちゃんサロンを新たに実施しました。

【意見記述欄】利用者満足度調査報告	
指定管理者	・年間2回のアンケートから、今後の課題や改善点を把握することができました。この調査で得た情報から、事業計画をはじめ、利用者のニーズに合わせた運営を心がけ、さらなる利用者満足度の向上を図ることができました。
市	・アンケートの結果から、今後も適切な施設運営や、魅力ある事業展開を期待します。 ・アンケートは継続して実施し、利用者の声を施設運営に生かしてください。

⑥総合評価

[意見記述欄] 総合評価（平成 27 年度）	
指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の健全育成の居場所づくりとして、いつも快適に過ごしていただけるような環境をつくることができました。また、子ども達が主体となって活動が出来るよう、スタッフとの関わりを積極的に行うことで、スムーズに運営を行うことができました。 ・ 今年度は、新しい取り組みとして午前中の利用の少ない時間の有効利用として、乳幼児とその保護者を対象としたイベントを行うことで、新しい利用層の拡大となり、利用者数の増加に繋がりました。 ・ イベント事業全般において、当館の利用者や地域の方の協力を得ながら行うことができ、地域と共に運営をすることができました。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概ね適正な施設運営がなされています。また、施設運営に関し、市への報告や相談が適宜行われています。 ・ 今後も適切な施設運営に尽力してください。